

2019年 7月 5日

## 非定型大腿骨骨折の診断、治療成績に関する多施設共同研究

### 1. 研究の対象

2015年4月1日から2022年3月31日までに当センターで非定型大腿骨骨折と診断された方。

### 2. 研究目的・方法

目的：非定型大腿骨骨折の診断及び治療成績に影響を与える因子を探索すること

方法：対象患者の以下の項目の調査を行う

- ① 非定型大腿骨骨折診断時臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報（骨吸収抑制剤投与の有無、内容、期間）、骨折前の前駆症状（症状の有無、期間、部位））
- ② 血液所見（血液生化学的検査）
- ③ 画像検査所見（単純レントゲン画像、CT画像、MRI画像、骨シンチグラム）
- ④ 治療（手術内容、内固定材の種類、術後リハビリテーションの内容）、術後整復位  
研究期間 倫理委員会承認後から2022年3月31日まで

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より上記情報を取得する。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当センターの研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

1. 大阪急性期・総合医療センター 整形外科 藤原 達司 （研究代表者）
2. 市立堺総合医療センター 整形外科 大野 一幸

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 整形外科

研究責任者:副部長 藤原 達司

電話 06-6692-1201 内線 7020